

DX・カーボンニュートラル時代の工場マネジメント

現場で実践するDX
が貢献するカーボンニュートラル
次世代モノづくり講演会

手 作 り DX

設 備 保 全 DX

現場の省エネ最新事例

2023年12月1日(金) 10:00 ▶ 16:30 名古屋国際会議場

基調講演

『工場戦略』とトータルで考える『現場発DX』と
『現場が貢献するカーボンニュートラル』とはトヨタ自動車株式会社
上郷工場・下山工場 工場長

斉藤 富久

将来を見据え、数年後の姿をイメージしながら工場戦略を創り上げてきた。
そして、創造しながら具現化に向けての課題を整理し、組織改革やラインの寄せ止め等を実施しながら、リソースを捻出し、目的を達成してきた。

この **攻めの工場マネジメントの考え方** と、『DX』という道具を使いこなし、

30年前から変わらぬ **工場の姿を変え、仕組みを変え**、さらに現場の『**カーボンニュートラル**』にも貢献したトヨタのエンジン工場を紹介する。

事例紹介

(詳細は、別途ご案内予定)

- トヨタ自動車株式会社 **DX・CN具体例**
- 株式会社デンソー **設備診断技術活用による省エネ事例**
- 中部電力ミライズ株式会社 **現場省エネ具体事例**

- TPMマネジメント研究会 **設備保全DX**
※ 研究会メンバー(50音順、法人格略)
アイシン/愛知製鋼/イビデン/ケーエスディー/小島プレス工業/
三五/大同特殊鋼/大豊工業/東海理化/豊田合成
/ナブテスコ/日本ガイシ/UACJ/JIPM

本企画の趣旨

モノづくりの大きな環境変化のなか、製造現場では、**DX活用**や**カーボンニュートラル対応**が**大きな課題**となっている。

この課題に対して、

- 現場がどのような考え方で立ち向かえば良いのか

- 現場目線ではどのような取組みをすれば良いのか

の視点で、今後の目指すべきモノづくりの姿を発信する。

◇ 現場で実践するDX

モノづくりにおいてDX活用が重要となるなか、昨今では現場発の「**手作りDX**」など、**現場自律型の取組み**が進む。現場の知恵とくふうを取り入れた取組みは、**他社との差別化**を図ることや、**人財育成**・社内の**ノウハウ蓄積**にも重要である

◇ 現場が貢献するカーボンニュートラル

カーボンニュートラル実現には、全員参加の地道な取組みが重要である。これに対し製造現場や設備管理で貢献する方法・手段について、産業界各社が模索している現状である。現場視点での**省エネルギー**や**脱炭素化の先進事例**(進め方・考え方)を紹介する

聴講対象

- モノづくりに携わる幹部・管理者の方(工場幹部、製造・設備保全・生産/製造技術等)
- DXやカーボンニュートラルの推進を担当されている方

開催日時・場所

- 開催日時 : 2023年12月1日(金) 10:00 ▶ 16:30
- 開催場所 : 名古屋国際会議場
(愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
- アクセス : 西高蔵駅もしくは日比野駅より徒歩5分

参加料(税込み)

会員価格※1	¥33,000-/名	一般価格	¥44,000-/名
TPM経営者懇話会会員※2	ご招待		

- 参加料には、テキスト(資料)代・昼食代が含まれています
- ※1 会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会もしくは一般社団法人日本能率協会の会員であることが必要です
- ※2 TPM経営者懇話会会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 経営者懇話会の会員であることが必要です

TPM経営者懇話会会員の詳細は、裏面をご参照ください▶▶▶

■ 本講演会の詳細・申込方法は、<https://www.jipm.or.jp/>へ(随時更新中)

TPM経営者懇話会とは

TPM経営者懇話会は「設備管理、人材育成、新技術活用」などに関する経営上の課題を認識し、克服するための手段について情報収集する場として1988年に発足いたしました。また、本懇話会を通じた登録者同士の交流及び情報交換を促進することも開催の目的の一つとしております。

各界の有識者による講演や、先駆的な取り組みをされる企業の工場見学など、新時代に向けた様々な視点での情報収集や、各社の現場革新・経営革新の一助となることを目指し、本懇話会を運営いたします。



講演会

- ◆ 時代に合った開催テーマ選定による講演会の実施

工場見学会

- ◆ 最新鋭の革新やTPM優秀賞受賞事業所の見学

交流・討議

- ◆ 講演や見学のテーマを基に、出席者同士によるGive & Takeの情報交換

開催テーマ例

- TPMを活用した先進事例
- DXなどの情報技術を活用した現場革新
- 設備老朽化・自動化対応・人材育成・ダイバーシティ化などの課題解決

TPM経営者懇話会の入会特典

上記会合のほか、当会行事への無料ご招待をいたします

※ 年間登録費以上の入会特典がございますので、是非ご入会ください

からくり改善くふう展

設備管理全国大会

優秀改善事例全国大会

改善事例発表大会
(全国7か所の地区大会)

その他イベント
(経営層向け講演会など)



ご入会方法

入会資格	本会の趣旨に賛同される産業界各社の経営幹部、もしくはそれに準ずる方 (取締役・執行役員・生産、設備管理の全社責任者の方など)
会費	年間登録費 (当該年度の4月～翌3月の1年間) ● 当会正会員・事業所会員企業の方 : 38,500円(税込み) ● 当会会員外企業の方 : 77,000円(税込み) ※ 年度途中の入会も可能です。事務局までご相談ください ※ 行事ごとの交通費・宿泊費等は別途ご負担いただきます ※ 会合により、別途会費を徴収する場合がございます
入会方法	ご入会を希望される方は、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会普及推進部までお電話ください

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会について



会長
トヨタ自動車株式会社
Executive Fellow
河合 満

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会(Japan Institute of Plant Maintenance=JIPM)は、1969年に日本能率協会内の「設備管理部」を改組した日本プラントエンジニア協会として発足後、1981年に通商産業省の許可を得て社団法人として設立され、2012年には内閣総理大臣認定の公益社団法人へ移行しました。

当会は設立以来、設備管理に関わるわが国唯一の公益法人として、TPM(Total Productive Maintenance)、機械保全技能士、自主保全士、からくり改善などを中心に、人材育成、資格認定、調査研究、審査表彰等の事業を通じて、モノづくりに欠かすことができない設備管理・保全とそれを支える人材の育成や生産性の向上を支援し、安心、安全、安定の生産活動・保全活動の促進および品質の安定・向上に寄与するべく活動を行っております。